



時間を奪うのではなく、時間を与えるソフトウェアを創り続ける  
**System Integrator**

## インストールマニュアル

# SI Object Browser<sup>®</sup>

for Postgres 23

# 1. 動作環境

SI Object Browser for Postgres 23 の動作に必要な環境は以下の通りです。

|          |   |
|----------|---|
| OS バージョン | Windows 10 / 11 / Server 2012 / Server 2012 R2 / Server 2016 / Server 2019 / Server 2022 日本語版 <b>※1</b><br>(サーバーは Windows/Linux/Solaris に対応)  |
| 対応 rdbms | PostgreSQL Ver.11~15<br>EDB Postgres Ver.11~15<br>Amazon RDS for PostgreSQL Ver.14~15<br>Amazon Aurora PostgreSQL Ver.13~14   |
| その他      | <ul style="list-style-type: none"><li>Microsoft Excel(2010 以降)がインストール済みであること<br/>(レポート出力機能で使用)</li><li>インターネットに接続可能な環境があること <b>※2</b></li><li>EDB サーバーに接続して「バックアップ」「リストア」機能を利用する場合は、本製品は DB サーバーと同じビット数のクライアント端末でご利用ください。</li></ul> |

**※1** データベースに接続する場合は、データベースクライアントのビット数と SI Object Browser のビット数を合わせてください。  
32 ビット版は「x86」フォルダ内のインストーラを、  
64 ビット版は「x64」フォルダ内のインストーラをご利用ください。

**※2** SI Object Browser for Postgres はインターネットによるライセンス認証を導入しており、  
製品版としてご利用いただくためにはインターネットに接続できる環境が必要となります。  
なお、製品をインストールするマシンが直接インターネットに接続できない場合でも、  
別途インターネット接続可能なマシンがあればライセンス認証は可能です。

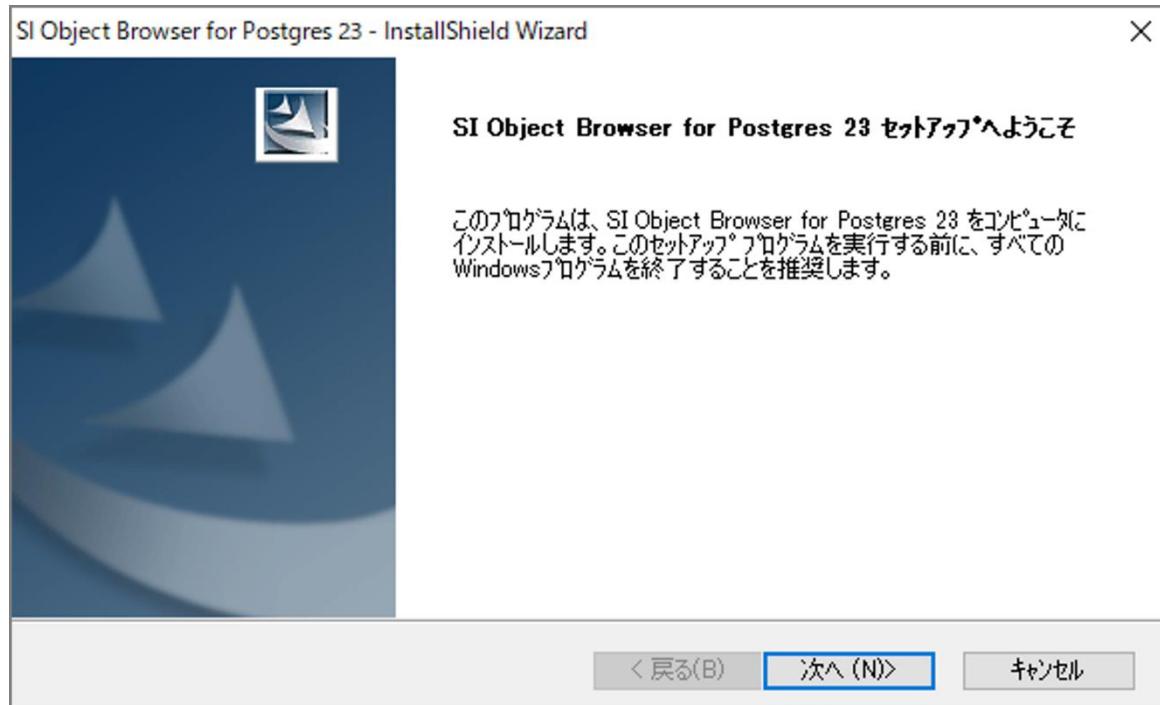
## ■ 注意：ライセンス認証について

インストール直後のプログラムは、30 日期間制限（機能制限なし）のトライアル版です。  
起動時に表示される登録画面（バージョン情報）にプロダクト NO、プロダクト KEY、  
ライセンス認証 KEY を入力することで製品版としてご利用が可能となります。  
なお、上記ライセンス認証情報の取得には製品のご購入手続きが必要となります。  
詳しいライセンスの登録手順は「4. 製品登録」をご参照ください。

## 2. インストール

SETUP.EXE をダブルクリックしてください。

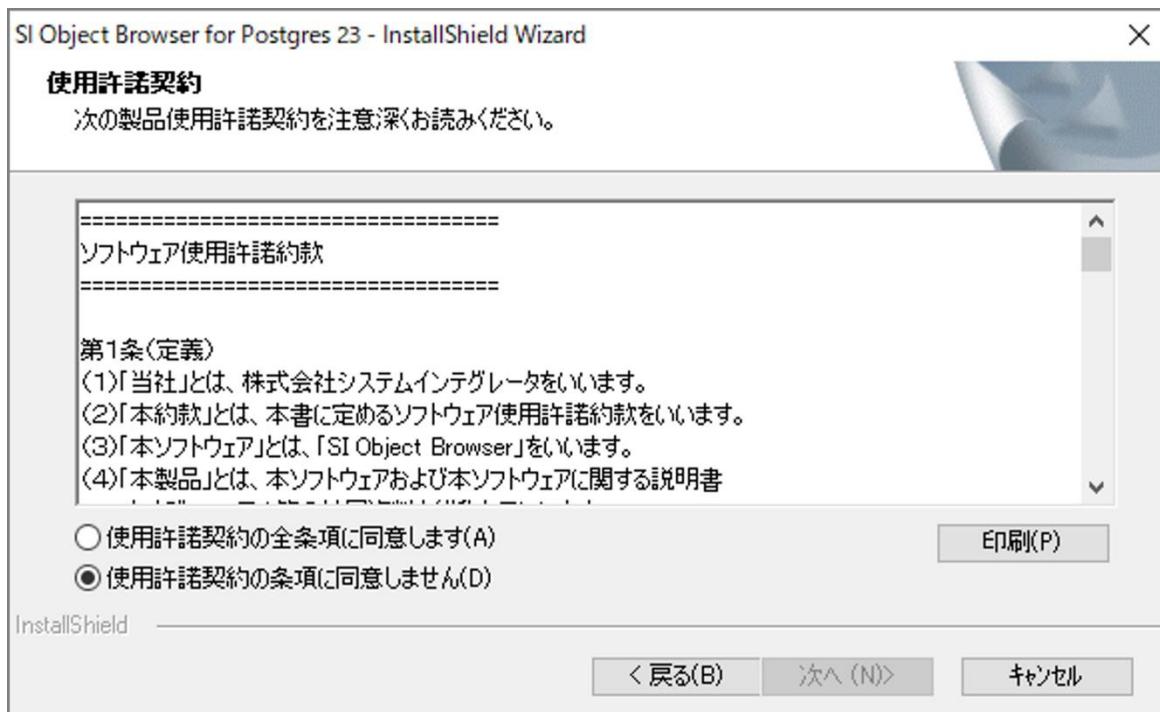
セットアップウィザードが表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。



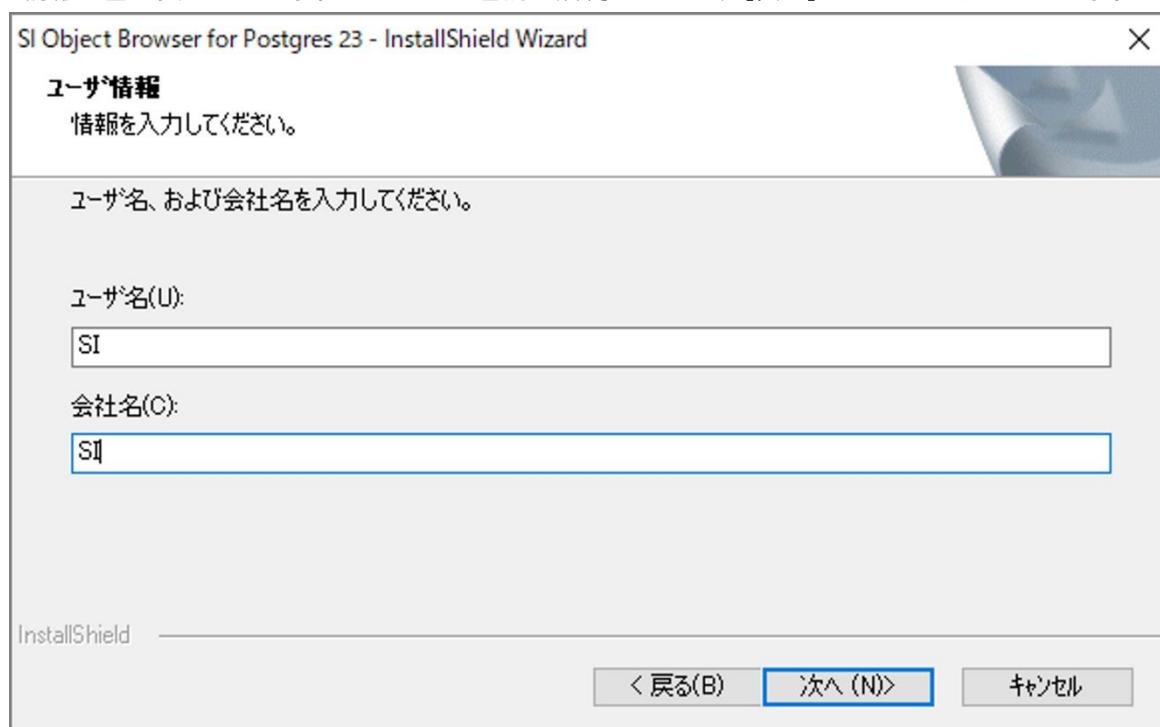
使用許諾契約画面が表示されます。

本ソフトウェアをインストールするためには使用許諾契約に同意していただく必要があります。

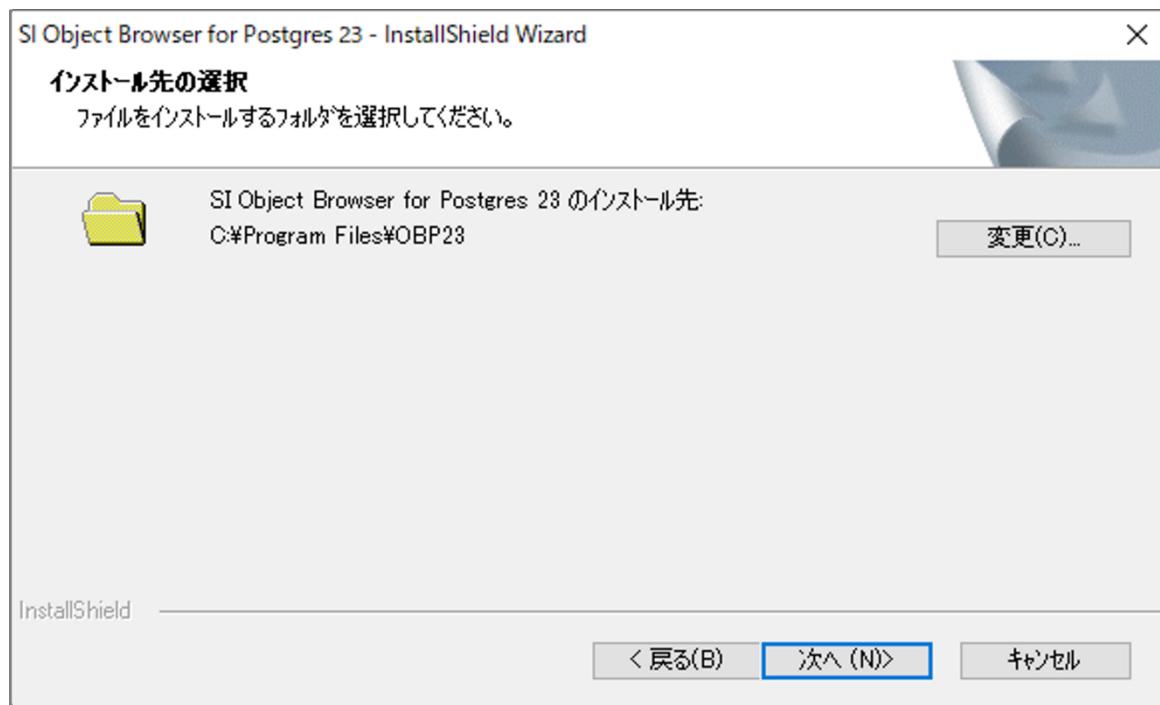
使用許諾契約をお読みの上、同意される場合は「使用許諾契約の条項に同意します」を選んで[次へ]ボタンを押してください。（同意されない場合は、[キャンセル]ボタンを押してインストールを中止してください。）



ユーザー情報画面が表示されます。ユーザーの名前と所属を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

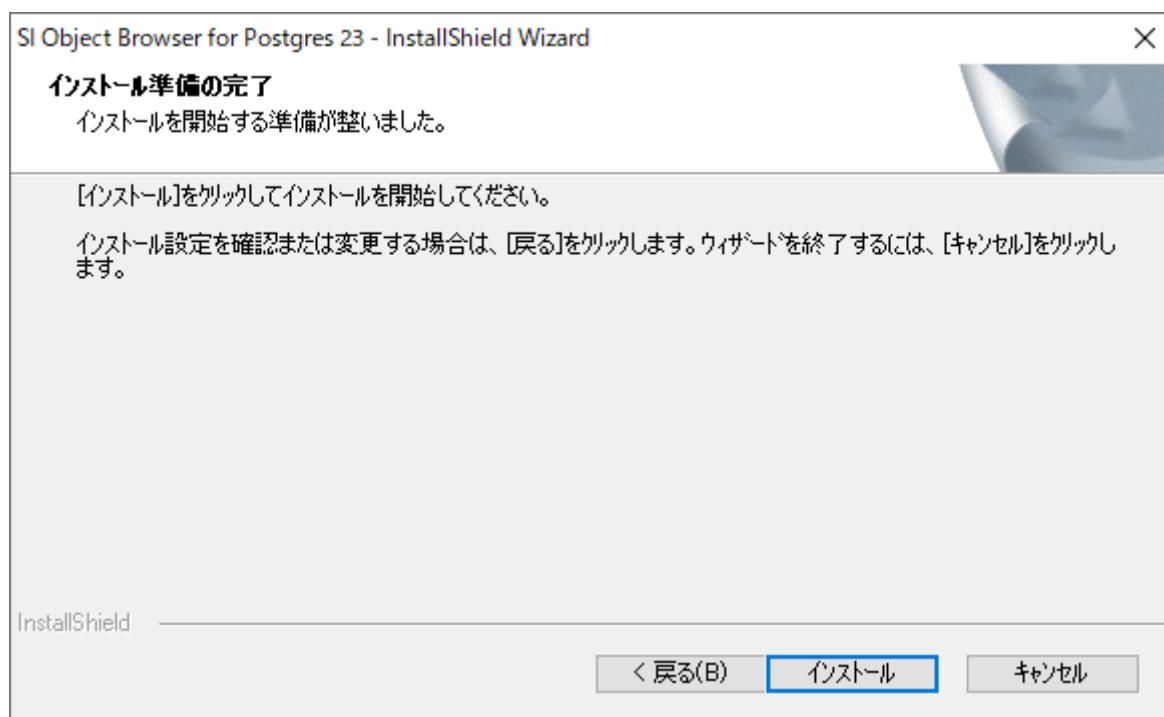


インストールするフォルダを指定して、[次へ]ボタンをクリックします。



確認画面が表示されます。

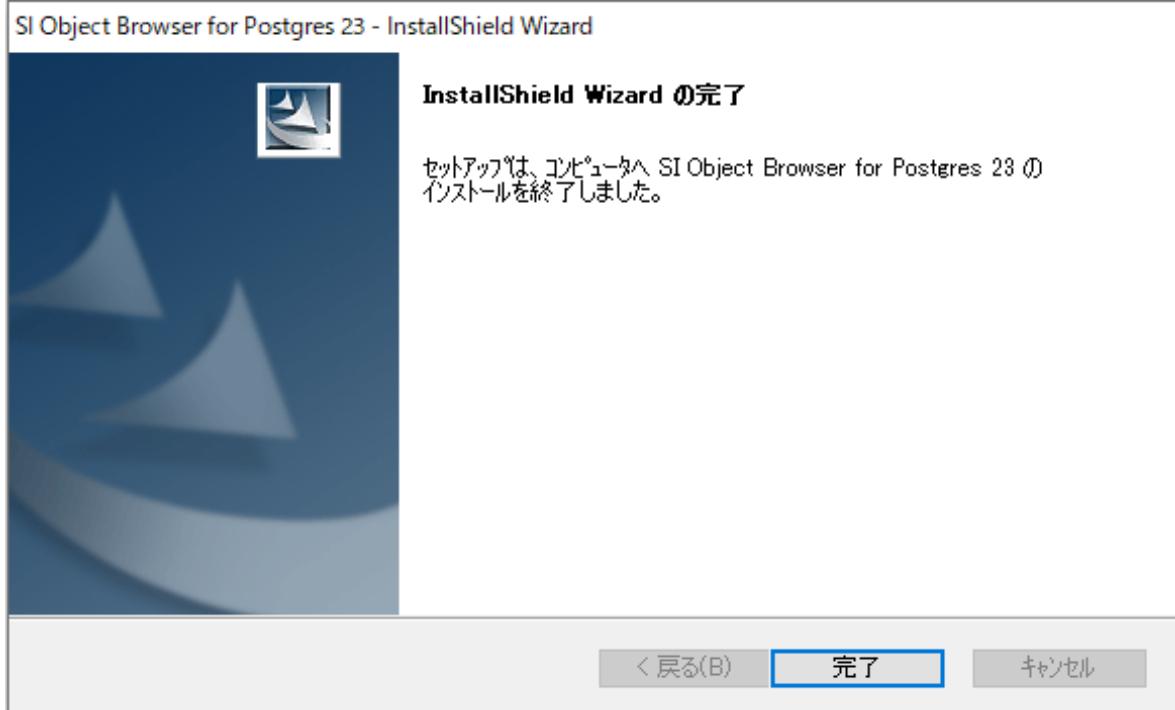
インストールする場合は[インストール]ボタンをクリックしてください。インストールが開始されます。



インストールが開始された時点で下のような画面が表示された場合には、[はい]を選択してください。



以下の画面が表示されたらセットアップは終了です。[完了]ボタンを押してください。



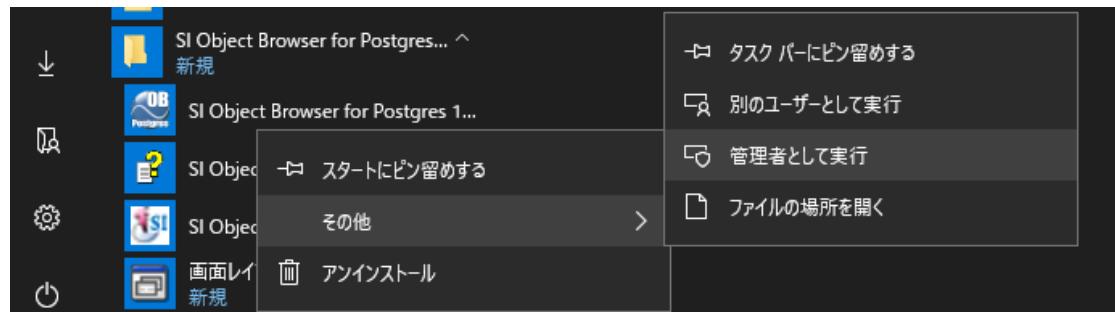
SI Object Browser for Postgres をインストール後最初に起動する際は、必ず管理者権限をもつユーザーでログインし、「管理者として実行」より起動してください。  
(2回目以降の起動は管理者権限をもたないユーザーでかまいません。)

管理者権限をもたないユーザーで起動した場合や「管理者として実行」しなかった場合は、以下のようなメッセージが表示されますので、管理者権限をもつユーザーにログインし直した上、再度 SI Object Browser を起動してください。



#### ■Windows10 で「管理者として実行」する方法

スタートメニューの「すべてのアプリ」で「SI Object Browser for Postgres 23」のアイコンを右クリックすると、以下のようなメニューが表示されますので、「その他」→「管理者として実行」より実行します。



# 4. 製品登録

製品をご購入のお客様が、トライアル版から製品版にするための手順をご案内します。

当製品ではインターネットによるライセンス認証が導入されています。

購入したライセンス数をこえての製品使用を行うことはできませんのでご注意ください。

※ライセンス認証は、製品が正規にライセンスを受けたことを確認するために行うライセンスの不正使用防止技術です。

ライセンス認証を行っても、個人情報が送信されることはありません。

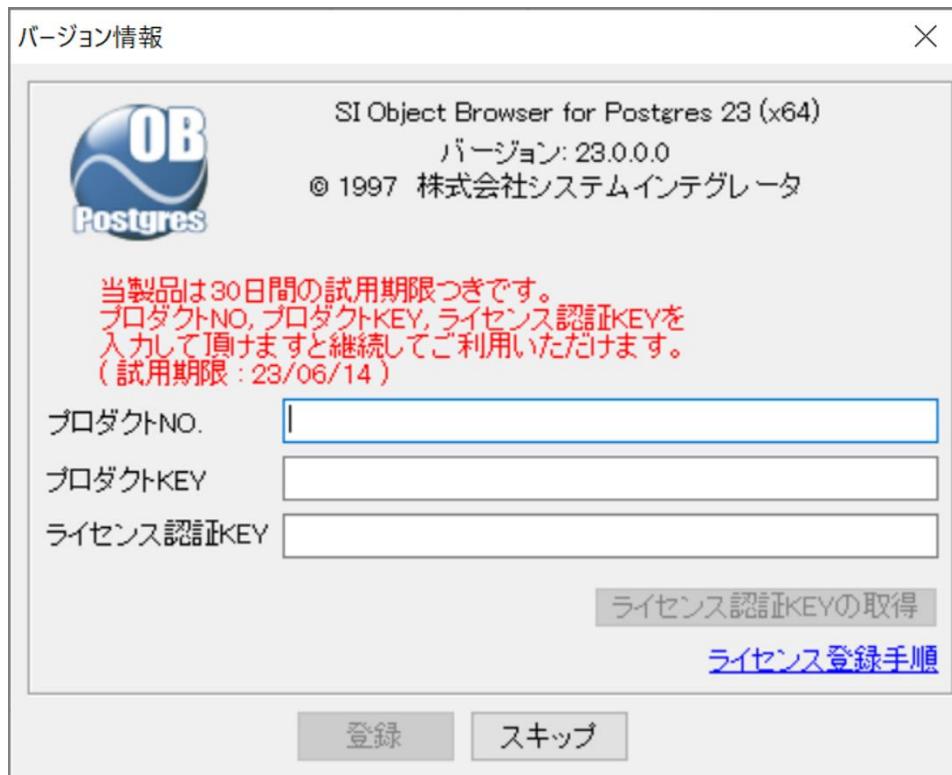
①

「3. インストール後の初回起動」と同様に、

管理者権限のあるユーザーにて、製品を「管理者として実行」します。

起動時に表示される「バージョン情報」画面にてプロダクト NO、プロダクト KEY を入力後、

[ライセンス認証 KEY の取得]ボタンをクリックします。

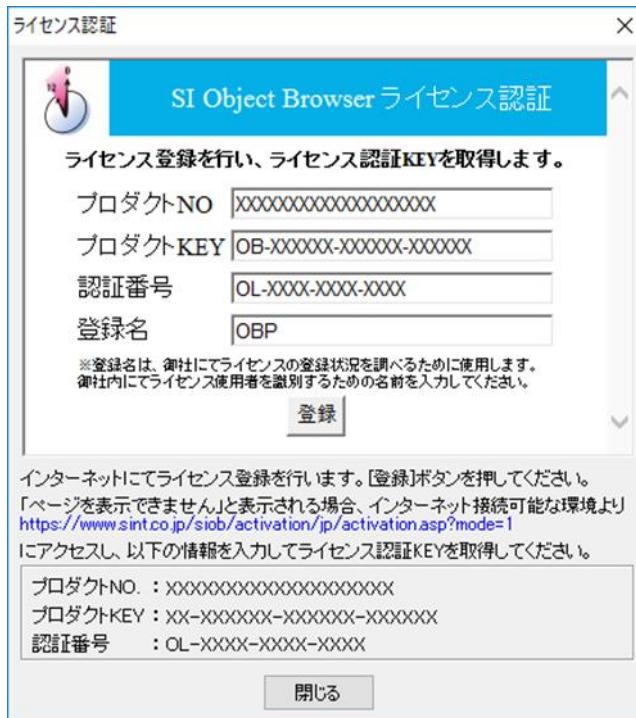


②

## インターネットに接続できる場合

インターネットに接続できる場合は以下のような画面が表示されます。

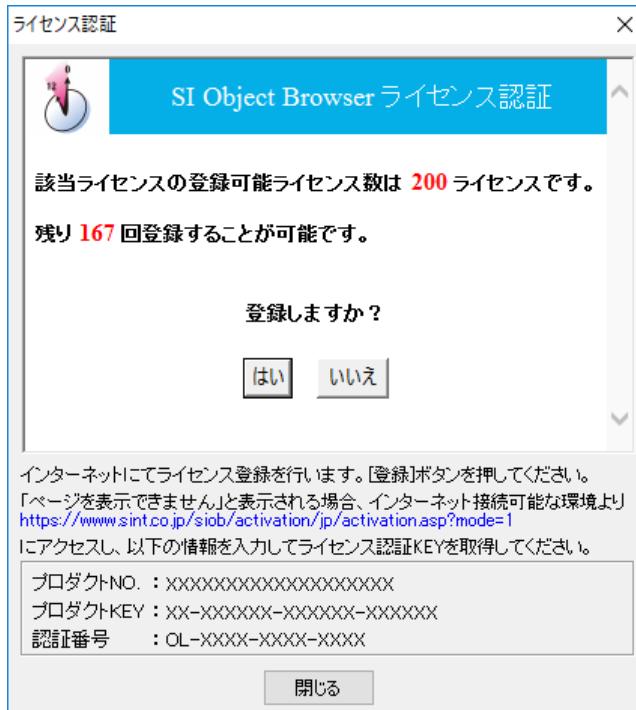
登録名を入力後、[登録]ボタンをクリックします。



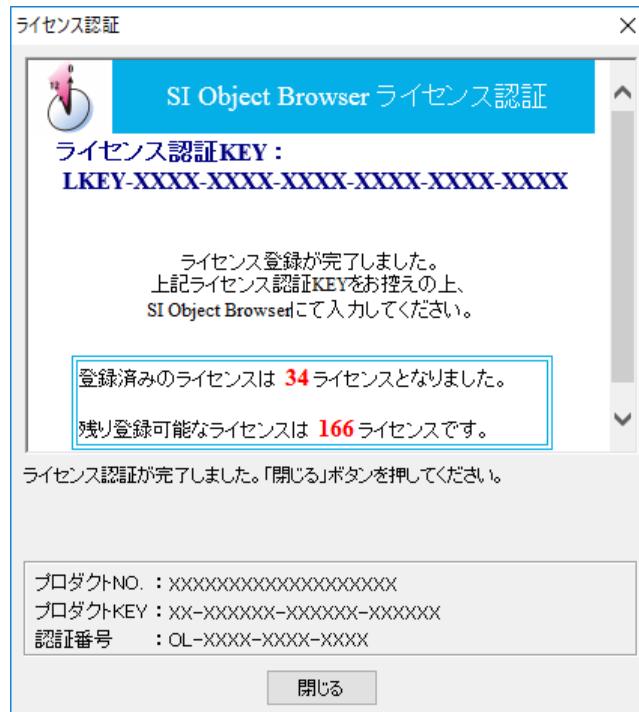
※「登録名」は誰がそのライセンスを使用しているのか、ライセンス管理者が確認するためのものです。

ニックネームなど何でもかまいませんが、貴社におけるライセンスの管理者が、社内の使用者を特定できるような名前をご入力ください。

ライセンスの登録状況が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。



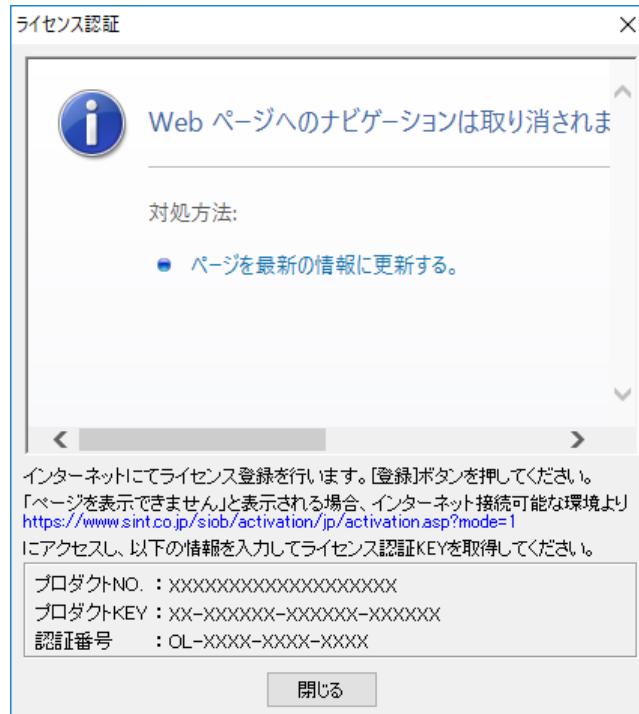
ライセンス認証 KEY が表示されます。[閉じる]をクリックします。



#### インターネットに接続できない場合

インターネットに接続できない場合は、以下のような画面になりますので、

画面下部に表示される「プロダクト NO」、「プロダクト KEY」、「認証番号」を控えてください。



次に別途、インターネット接続できる環境の Web ブラウザより、以下の URL までアクセスします。

<https://www.sint.co.jp/siob/activation/jp/activation.asp?mode=1>

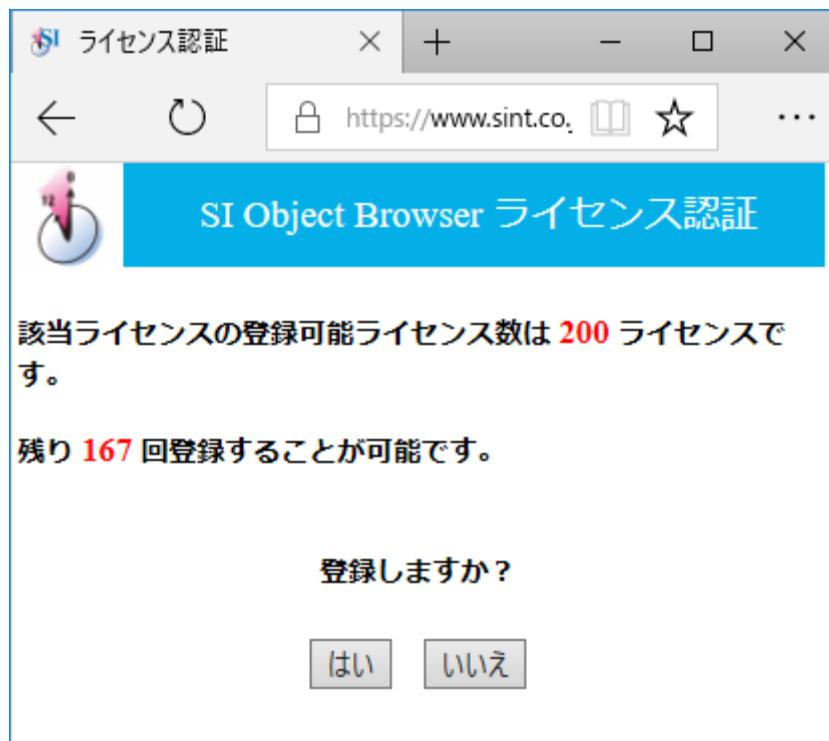
「プロダクトNO」、「プロダクトKEY」、「認証番号」、「登録名」を入力後、[登録]ボタンをクリックします。



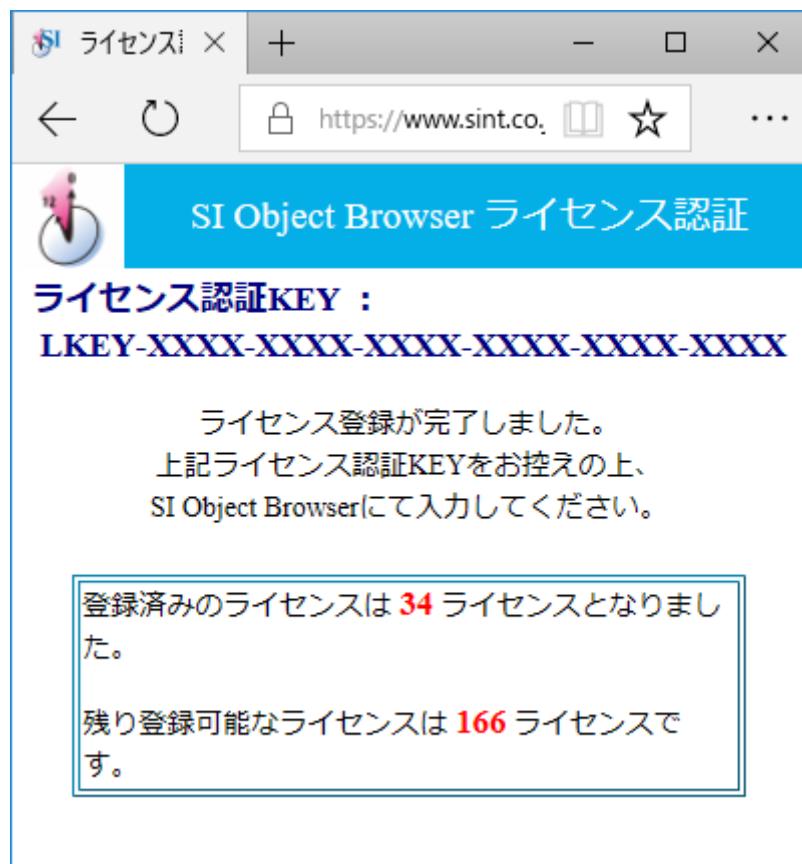
※「登録名」は誰がそのライセンスを使用しているのか、ライセンス管理者が確認するためのものです。

ニックネームなど何でもかまいませんが、貴社におけるライセンスの管理者が、社内の使用者を特定できるような名前をご入力ください。

ライセンスの登録状況が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。

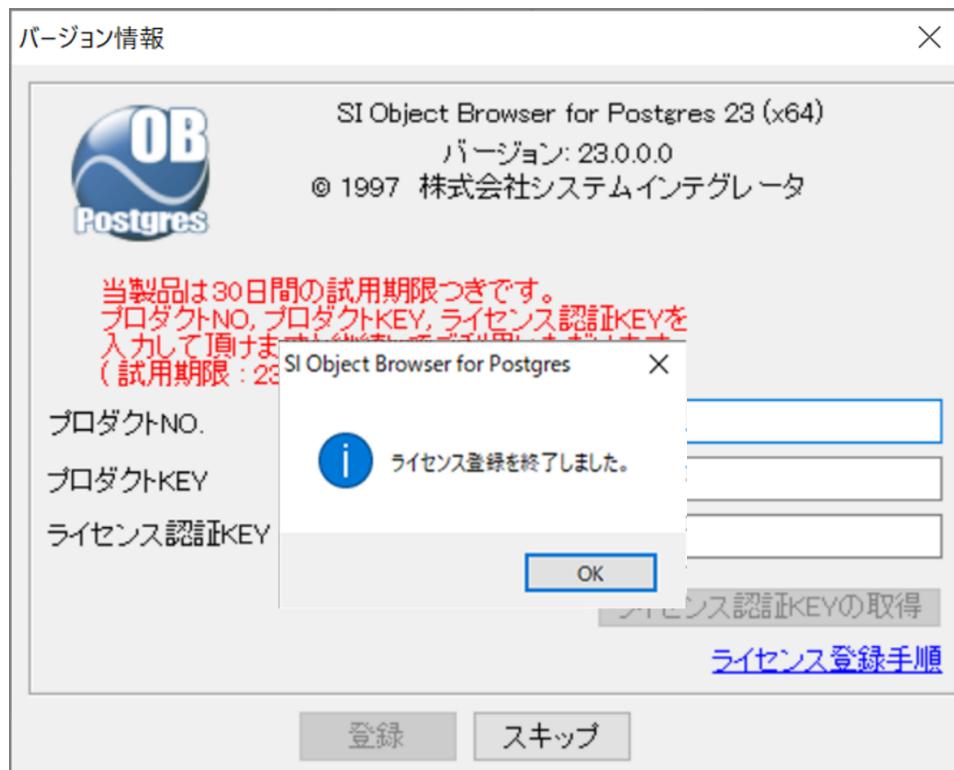


ライセンス認証 KEY が表示されます。ライセンス認証 KEY を控えてください。



③

起動時の画面に戻り、②で取得したライセンス認証 KEY を入力し、[登録]ボタンをクリックします。  
「ライセンス登録を終了しました。」とメッセージが表示されます。以上で製品登録は完了です。



# 5. 製品の登録解除

製品登録後、マシンを入れ替える場合や、新しいプロダクトKEYを用いて製品を再登録する場合は、ライセンスの登録を解除していただく必要があります。  
それぞれ以下の手順にて行ってください。

①

## 現在のマシンから他のマシンへ製品を入れ替えたい場合

「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」よりアンインストールしてください。

ライセンスが登録済の場合は、自動でライセンス解除画面が表示されます。

## 新しいプロダクトKEYで製品を再登録したい場合

上記と同様の手順で製品をアンインストールし、再度インストールしていただくか、

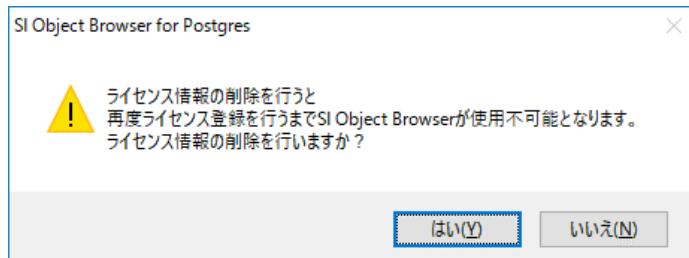
「3. インストール後の初回起動」と同様に、管理者権限のあるユーザーにて製品を

「管理者として起動」し、「ヘルプ」メニューの「バージョン情報」を選択します。

以下のような画面が表示されますので、[ライセンス情報の削除]ボタンをクリックします。

削除の確認のダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。

※[はい]を押した時点で、再度製品登録を行うまで製品は使用不可となります。ご注意ください。



②

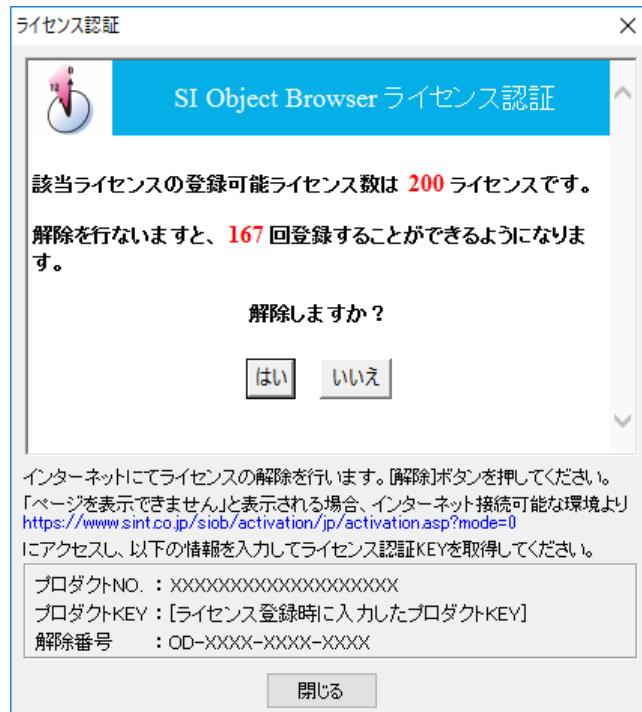
### インターネットに接続できる場合

インターネットに接続できる場合は以下のような画面が表示されます。

[解除]ボタンをクリックします。

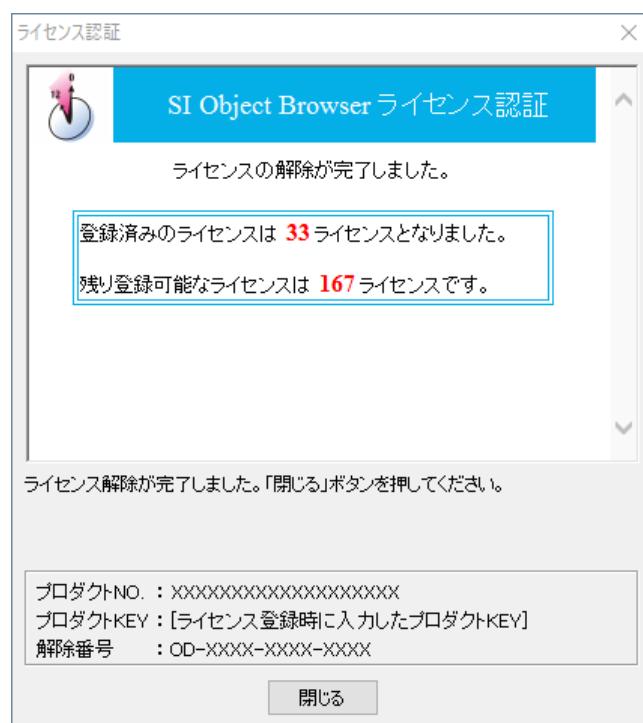


ライセンスの登録状況が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。



ライセンス解除の完了画面が表示されます。[閉じる]をクリックします。

SI Object Browser が自動で終了されます。



### インターネットに接続できない場合

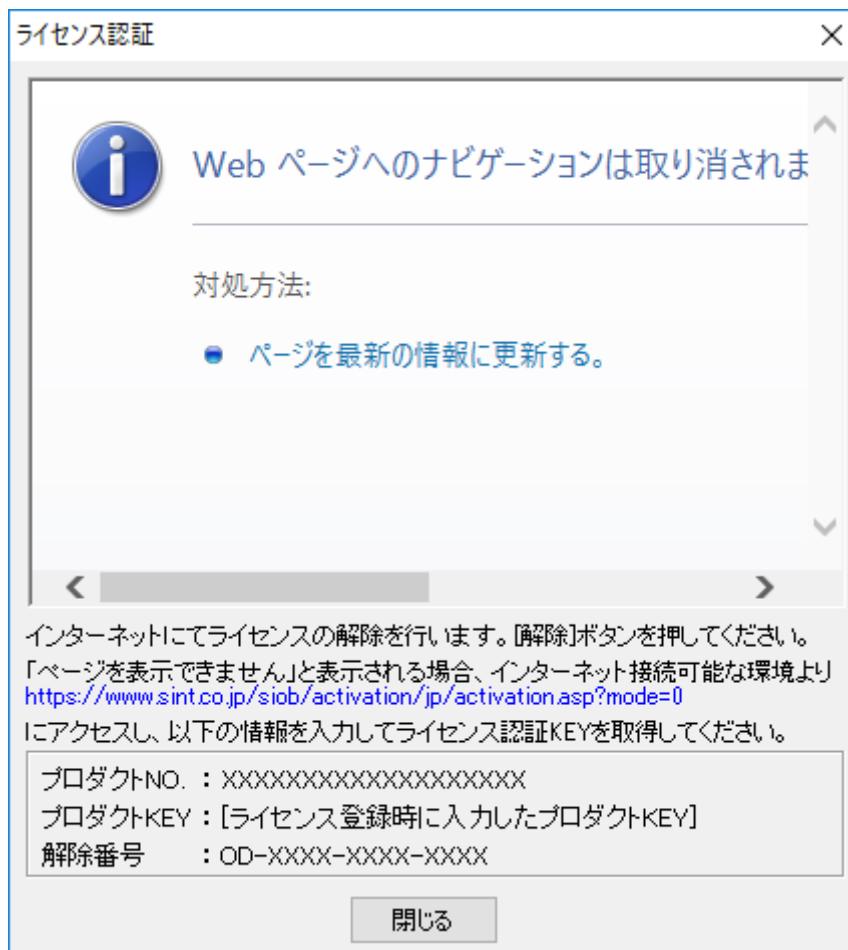
インターネットに接続できない場合は、以下のような画面になりますので、

画面下部に表示される「プロダクト NO」、「プロダクト KEY」、「解除番号」を控えてください。

「解除番号」はあとで調べることができませんのでここで必ずお控え下さい。

番号を控えたら【閉じる】をクリックします。終了確認の警告が表示されますので、【はい】をクリックします。

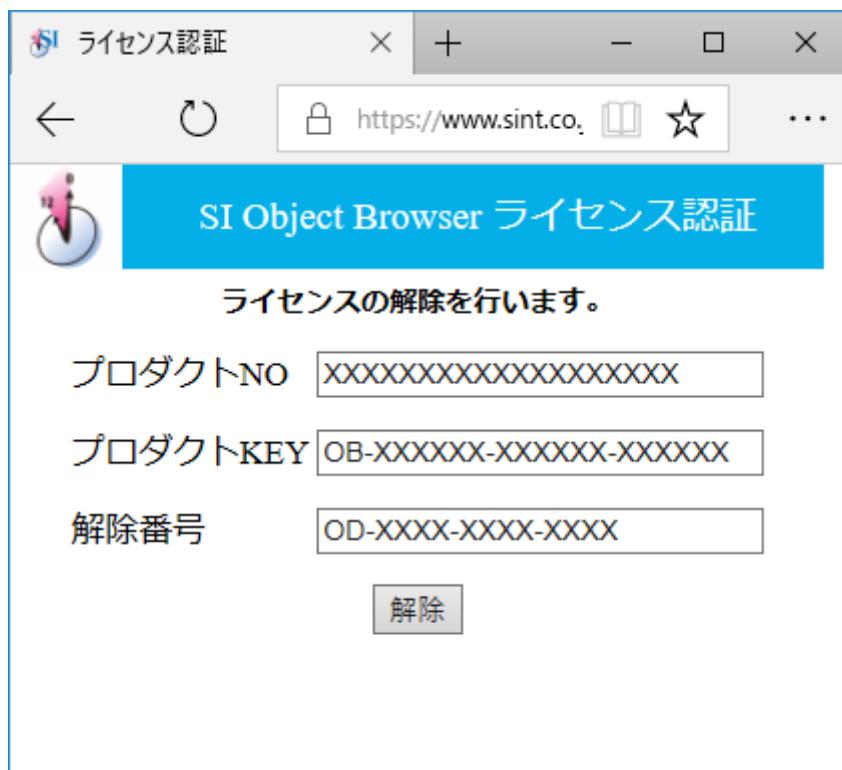
SI Object Browser が終了します。



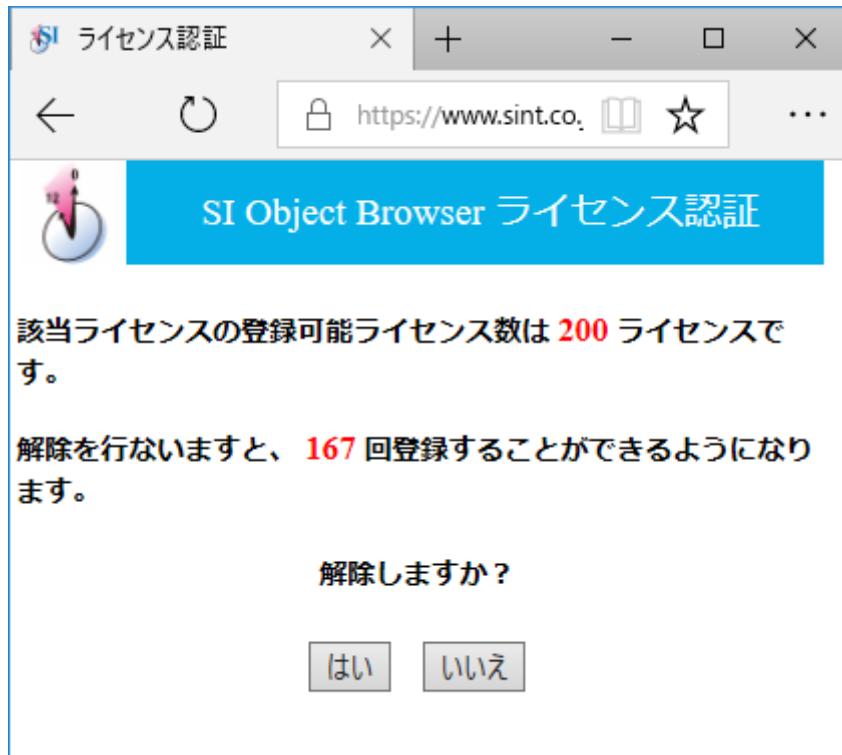
次に、別途インターネット接続できる環境の Web ブラウザより、以下の URL までアクセスします。

<https://www.sint.co.jp/siob/activation/jp/activation.asp?mode=0>

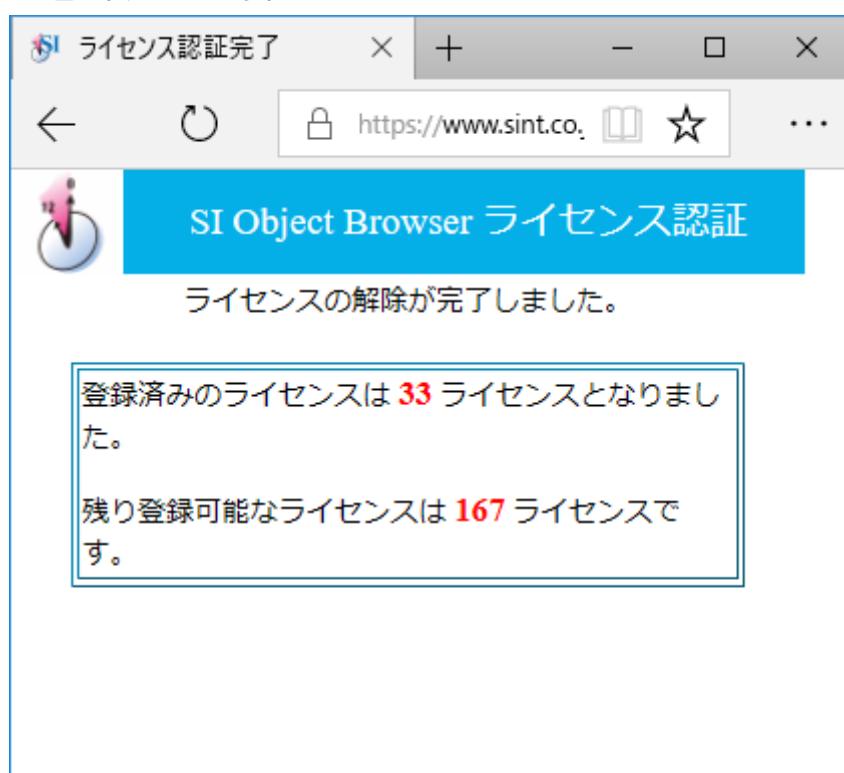
「プロダクトNO」、「プロダクトKEY」、「解除番号」を入力後、[解除]ボタンをクリックします。



ライセンスの登録状況が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。



ライセンス解除の完了画面が表示されます。



以上で製品の登録解除は完了です。

登録解除後、別のプロダクト KEY でライセンス登録する場合は  
再度 SI Object Browser を起動し、製品登録を行ってください。